

3月定例会

平成24年度一般会計・特別会計予算等を可決 老朽危険空き家対策のための新たな条例も可決

会期日程

- 2月29日
 - ・会期の決定
 - ・会議録署名議員の指名
 - ・施政方針
 - ・施政方針に対する質疑
 - ・議案等の上程
 - ・提案理由の説明
 - ・請願紹介議員の説明
 - ・予算審査特別委員会の設置
 - ・予算審査特別委員会委員の選任
 - ・予算審査特別委員会
- 3月1・2日 (考案日)
- 5日
 - ・一般質問 (5人)
- 6日
 - ・一般質問 (5人)
- 7日
 - ・一般質問 (3人)
 - ・議案等の質疑
 - ・議案等の委員会付託
- 8・9・12日
 - ・常任委員会
- 13・14・15日
 - ・予算審査特別委員会 (事務整理日)
- 16・19日
 - ・議案等の審議 (委員長報告・質疑・討論・採決)
- 21日
 - ・追加議案等の上程
 - ・提案理由の説明
 - ・追加議案等の審議 (質疑・討論・採決)
 - ・諸般の報告

平成24年第1回定例会は、2月29日に招集され3月21日までの22日間の会期日程で開会しました。会期中に昨年東日本大震災が発生した3月11日を迎え、議会としても早期の復興を願うものであります。

本定例会の初日、就任3年目を迎える森田市長が厳しい財源の中、6つの重点施策を掲げ、市の発展と市民福祉向上のため、施政方針を述べ、これに対し、4人の議員が質疑しました。

その後、平成24年度一般会計及び特別会計予算12件、補正予算について6件、条例の一部改正及び条例の制定について12件、その他4件が上程され、合計34議案の提案理由説明がなされ、議案の議決が議会に求められました。

一般質問は、13人の議員が質問に立ち、市民の立場で安心・安全なまちづくりを目指す執行部と積極的な議論を交わしました。

その後、議案等の質疑が

あり、付託された議案等を各常任委員会において執行部より詳しい資料提出・説明を受け審査を行いました。また、平成24年度一般会計予算については、予算審査特別委員会にて審査されました。(別頁にて報告します。)

最終日に各常任委員長から、付託された議案について審査報告を受けた後、質疑・討論・採決を行い、全議案とも原案のとおり可決しました。予算に関連した

朝農跡地の有効活用については、市民の貴重な財産であり、早期に一体的有効活用プランを示して、市民とも連携して確実に進めることを要望し、執行部に賛成しました。

その後、市長から追加議案として人事案件1件(市固定資産評価委員会委員の選任)、議会から意見書案1件、発議案1件が追加上程され、審議の結果、いずれも同意・可決し、本定例会を閉会しました。

一般会計補正予算の主なもの

(歳入)

・地方交付税	3億	183万円増
・国庫、県支出金	2億1,329万円減	
・繰入金	2億	772万円減
・市債	1億6,613万円減	

(歳出)

・国の第3次補正予算に伴う福田小学校・久喜宮小学校・馬田小学校・南陵中学校の各体育館耐震・大規模改修事業	9億5,679万円増
・減債基金積立金	2億8,326万円増
・地域振興基金積立金	1億847万円増

一般会計	2億1,098万円減
国民健康保険特別会計	1億8,791万円増
後期高齢者医療特別会計	1,834万円減
下水道事業特別会計	2億8,800万円減
農業集落排水事業特別会計	1,400万円減
個別排水事業特別会計	370万円減

3月補正予算